

国内シンポジウムにおける新型コロナウイルス対策の見直しのお知らせ

当協会では原子力研究委員会企画の「構造・材料分野におけるリスク情報活用に向けた取組と課題（第58回国内シンポジウム）」に関しましては、協会業務全般の「感染防止のためのガイドライン」に加え、国内シンポジウム実施のための独自の「感染防止のためのガイドライン」を2020年7月に制定し、以降本ガイドラインを遵守して国内シンポジウムを実施してきました。

2023年5月8日以降政府が新型コロナウイルスの感染法上の分類を5類に移行することに伴い、原子力研究委員会では本ガイドラインの見直しを行いました。見直し後の概要は以下の通りです。

① 受講の際のマスク着用*、手指の消毒について

マスク着用については政府の方針に従い、受講者については着用を任意（推奨事項）とします。これは、当協会としては来場時及び会場内ではマスクの着用をお願いしますが、それに応じるかは受講者の任意という意味です。ただし、当協会の関係者は、当面の間マスク着用を行う予定です。

手指の消毒についてもマスク着用と同様に任意（推奨事項）とします。受付など適所への消毒液の設置は当面の間実施しますので、ご活用ください。

ただし、溶接協会以外の外部会場の都合によりマスク着用や手指の消毒の励行依頼などがある場合はアナウンスさせていただきますので、ご協力をお願いします。

※ここで記載しているマスクとは新型コロナウイルスの感染対策用のマスク（不織布マスク、ガーゼマスクなど）を指しています。

② コロナウイルス感染時または感染予防のための受講日の変更や返金対応について

これまで、コロナウイルスに感染した場合、皆様からの申出により、受講申込を取り消したうえでの返金を認めておりました。今後は従来のインフルエンザなどと同様に、ご返金の対応をしないこととします。

③ 体調確認書の提出について

これまで、受講に際して皆様の詳細な健康状態の確認と新型コロナウイルスの感染防止対策遵守の宣誓を兼ねた書類を提出頂いておりました。今後は内容を一部緩和した「体調確認書」を提出して頂くこととなりました。お手数おかけしますが、今後ともご協力よろしくお願いたします。

なお、上記ガイドラインは2023年5月8日以降適用します。

今後、新型コロナウイルスの対応を変更する場合は、別途当協会の該当のホームページ等でお知らせします。

以上

【問い合わせ】 一般社団法人 日本溶接協会 事務局 佐々木 TEL03-5823-6324 E-mail : atom@jwes.or.jp